

パイプ型発電機

環境エンジニアリング研究室

長谷川 竜司

背景

・自然由来の再生可能なエネルギーによる発電システム需要の上昇。

・日本において水は貴重な資源になる可能性がある。^[1]

・身近にある水資源を使った発電装置の開発を目指し、試作を行った。

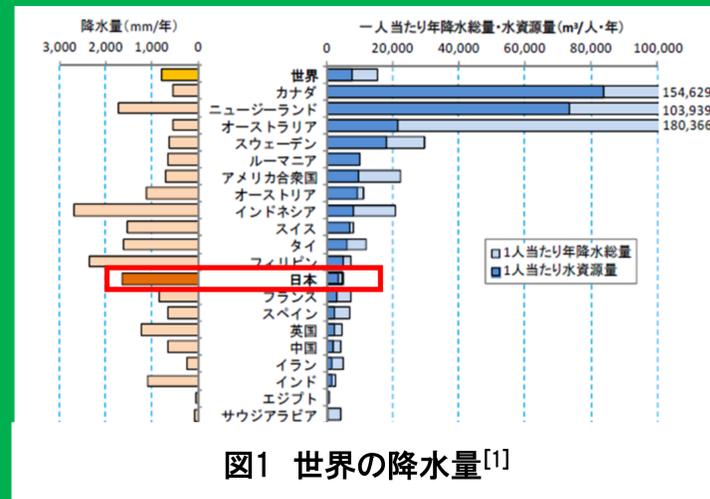
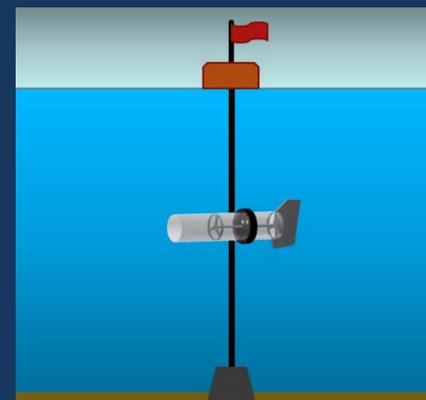
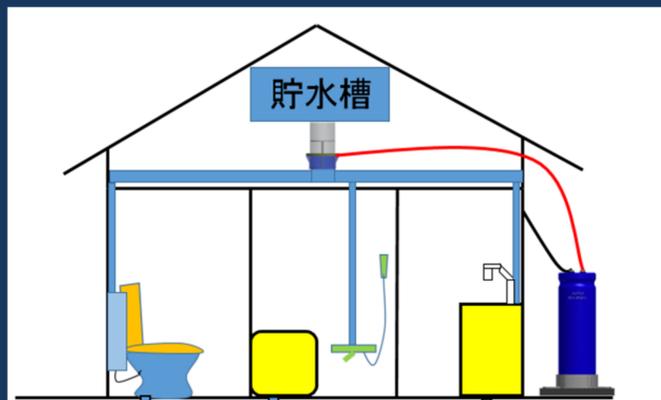
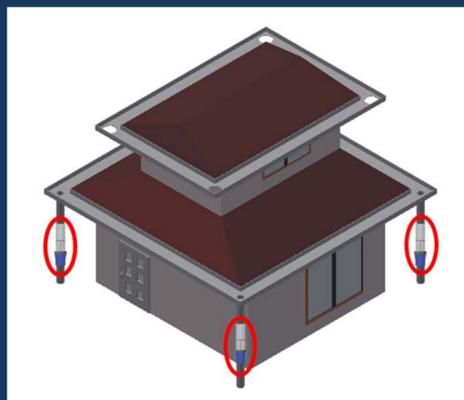


図1 世界の降水量^[1]

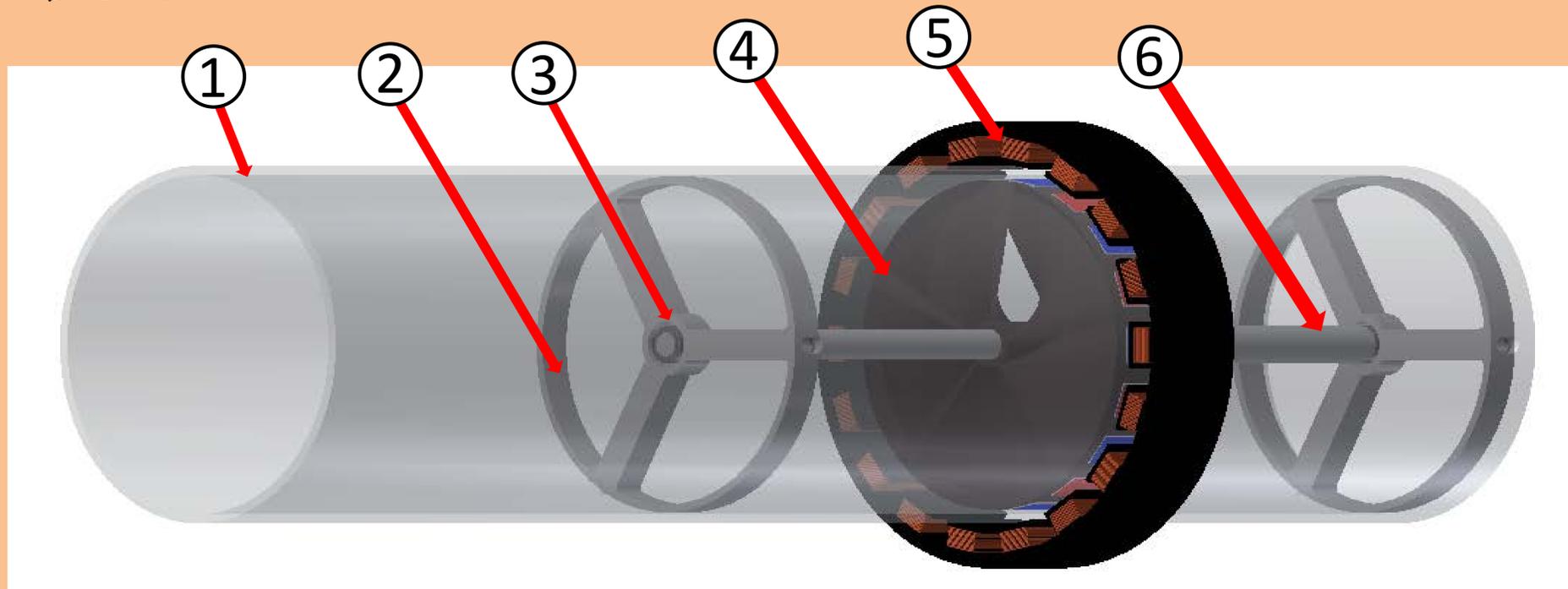
参考資料

[1] 国土交通省「水の循環と水資源の賦存状況」
<http://www.mlit.go.jp/common/001049554.pdf>

設置案

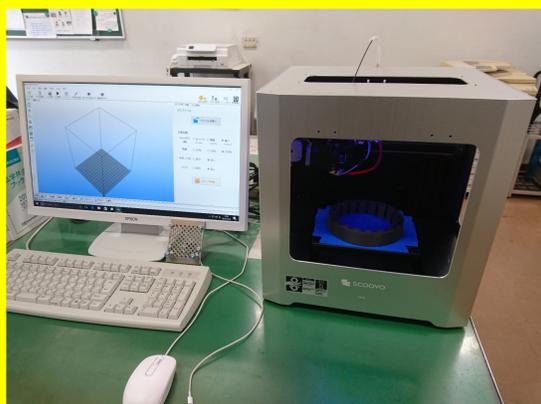


装置図



①:アクリルパイプ, ②:固定材, ③:ベアリング, ④:プロペラ部, ⑤:コア部, ⑥:シャフト

使用した3Dプリンター(Scoovo C170)



作成したプロペラ



作成したコア

